



全国公立学校教頭会通信 第12号

# きずな

令和6年度 ブロック研究大会  
九州地区 宮崎大会

発行 令和6年9月13日

全国公立学校教頭会 広報部

電話： 03-3436-4868

Mail： [zenkokyo@kyotokai.jp](mailto:zenkokyo@kyotokai.jp)

HP： <https://kyotokai.jp>

令和6年度第64回九州地区公立学校教頭会研究大会（宮崎大会）の概要をお伝えします。

※全公教研究部沖縄県那覇市立城丘小学校 教頭 池原 鉄 先生に取材協力をお願いしました。

- 1 大会名称** 第64回 九州地区公立学校教頭会研究大会  
第62回 宮崎県公立小中学校教頭会研究大会
- 2 開催期日** 令和6年8月22日（木）・23日（金）
- 3 開催場所** 宮崎県宮崎市  
全体会・分科会会場 シーガイアコンベンションセンター
- 4 日程**  
【1日目（分科会）】  
受付 9:00～9:55 分科会 10:00～12:00  
昼食 12:00～13:00 分科会 13:00～16:40



【開会行事の様子】

## 5 大会の概要

- (1) 大会主題 「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」
- (2) 主催 九州地区公立学校教頭会 宮崎県公立小・中学校教頭会
- (3) 後援 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄県教育委員会 宮崎市町村教育委員会連絡協議会 宮崎県連合校長会 宮崎市教育委員会 全国公立学校教頭会 公益財団法人日本教育公務員弘済会宮崎支部
- (4) 分科会 ①教育課程に関する課題 ②子供の発達に関する課題 ③教育環境整備に関する課題  
④組織・運営に関する課題 ⑤教職員の専門性に関する課題
- (5) 開会行事 ①開会のことば ②国歌斉唱 ③あいさつ ④祝辞 ⑤来賓紹介 ⑥感謝状贈呈  
⑦閉会のことば
- (6) 記念講演 演題：「生きながらにして生まれ変わる」  
講師：米良美一氏

## 6 大会のふりかえり

大会開催2週間ほど前に日向灘を震源とした地震にみまわれたが、大会は無事開催された。会場は、コンベンション機能が充実したシーガイアで、全体会・分科会が同施設内で実施され、見やすい大きなスクリーン、聞きやすい音響など研修の環境整備がなされていた。

分科会においては、示された提言（九州2、宮崎1）について熱心な議論が繰り広げられた。特に分科会の課題を「人材育成・確保」「働き方改革」の側面から副校長・教頭として、どのような役割が大切なのかについての提言、また大会直前の日向灘の地震もあり、防災教育についても具体的な訓練や指導について協議や情報交換が行われた。提言者の「教頭こそ、学び続ける意識が必要」という言葉が物語るように熱い議論が交わされた。

全体会での記念講演では、米良美一氏が「人には役割や課題があり、それぞれが違うこと、それを認めることの大切さ」「笑顔でいることの大切さ」「かっこ悪くても一所懸命であることは子供に伝わる」など、ご自身の人生をもとにして、歌やユーモアを交えての講演だった。また「副校長・教頭としての幸せ」も大切にしてほしいと語っていた。



【分科会の様子】

宮崎県における九州ブロック大会は、宮崎県の教頭先生方の会場施設との連携、当日の進行などがスムーズだった。運営・研究内容において充実した九州ブロック宮崎大会となった。